補足資料

製品名：閉鎖型スプリンクラーヘッド（住宅用）「ＲＥＳ－Ｅ７２」

この文書は補足資料です。必ず別添の住宅用スプリンクラーヘッド（ＲＥＳ－Ｅ７２）の取扱上の注意事項とともにお読みください。

越沢設備工業株式会社

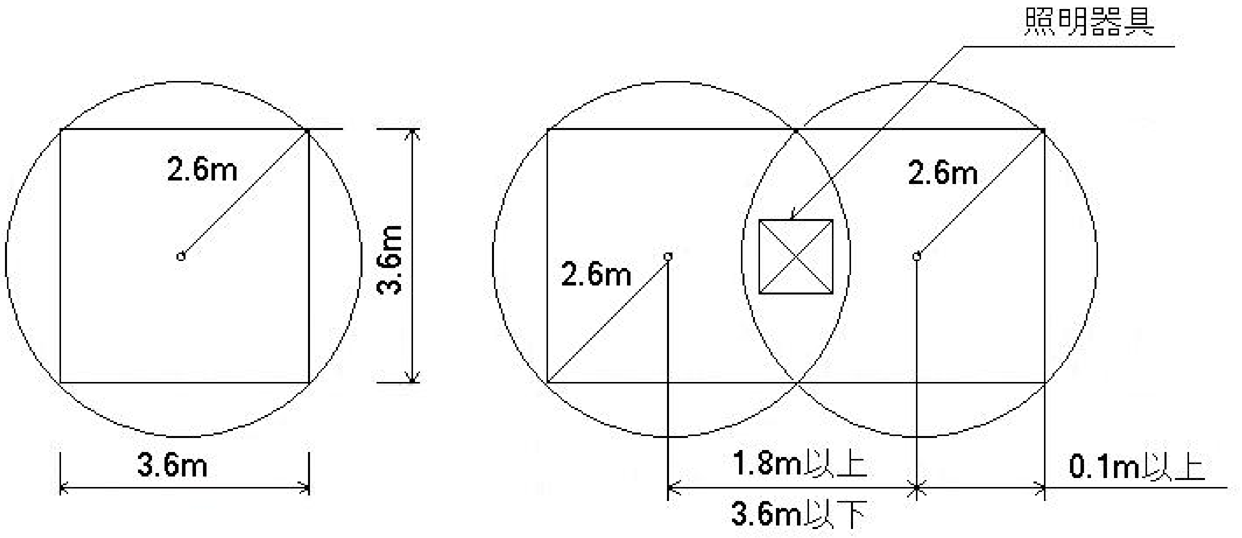
ヘッドは、下図に示す指定の間隔で取り付けてください。

同一室内に複数のヘッドを設置する場合、相互間距離を１．８ｍ以上、３．６ｍ以下としてください。ヘッドは壁から０．１ｍ以上離して設置してください。

照明器具等の障害物を考慮のうえ、設計してください。（障害物より０．３ｍ以上離して設置）

ヘッドは床面より４ｍ以下の高さで、水平な天井面に設置してください。

● **スプリンクラーヘッド配置例**



照明器具等の障害物がある場合、スプリンクラーヘッド配置例を参考にして障害物の反対側等にもヘッドを配置してください。

障害物とヘッドの間隔は0．3m以上離して設置してください。

障害物を考慮して設置していないと、火災時に充分な消火能力が得られません。

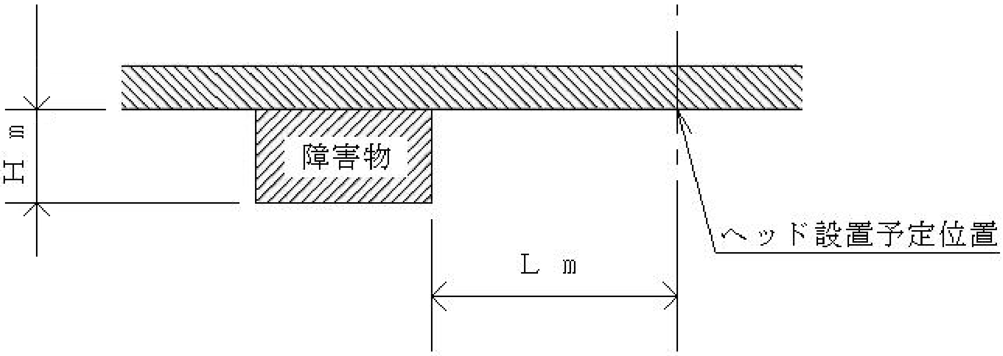
※スプリンクラーヘッド配置例と異なる場合（ヘッドを増設できない小部屋など）

障害物とヘッドの離間距離算出は、次の計算式を参考にしてください。

K-008FBB

●　障害物とヘッドとの離間距離算出方法（参考資料）

天井から H〔m〕突出している散水障害がある場合、L〔m〕隔ててヘッドを設置してください。
目安となる計算式は次のとおりです。



算出式 ：　L＝7H　（ただし、距離L:0. 3m～2. 6m以内）
例: 障害物の高さH:0. 1mの場合は、 L＝7×0. 1＝0. 7m
　従って、障害物より0. 7m離してヘッドを取り付ける

⚠ 最短0. 3mは、ヘッドの周囲0. 3m以内に障害物がないこと。
最長距離2. 6mは、障害物を越えた反対側の壁面までの距離。

●放水圧力(動水圧)

⚠ ヘッドの最低使用圧力(30L/min放水時に0. 05MPa以上必要)の確保に留意して配管設計・施工してください。（重要!!)

●その他

必ず最新のスプリン継手取扱説明書・住宅用スプリンクラーヘッドの取扱上の注意事項をお読みください。

K-008FBB